

だい しょう だい きしょうがいしゃ
第3章 第4期障害者プランの
きほんもくひょう とりくみ ほうこうせい
基本目標と取組の方向性

せいかつ ばめん す く
生活の場面1 住む・暮らす

1 - 1 住まい^す

(1) 障害^{しょうがい}状況^{いじょうきょう}に合わせ^あた^す住まい^{せんとくし}の選択^{じゅうじつ}肢^あの充^あ実^{じゅうじつ}

障害^{しょうがい}のある人^{ひと}の希望^{きぼう}やその人^{ひと}の状況^{じょうきょう}にあ^あわせて、
いろいろな種類^{しゅるい}の住まい^すを準備^{じゅんび}していきます。

1 - 1 ^す 住まい

おも とりくみ 主な取組

● 民間住宅入居の促進 みんかんじゆうたくにゆうきよ そくしん

みんかんちんたいじゆうたく にゆうきよ しえん
民間賃貸住宅に入居しやすくなる支援

● サポートホーム事業 じぎょう

せいかつめん し く けんしょう ちいき かくじゅう
生活面のアセスメントの仕組みの検証と地域への拡充

1 - 1 住まい^す

(2) 高齢化・重度化を踏まえた住まいの構築^{こうれいか じゅうどか ふ す こうちく}

障害のある人がお年寄りになっても、障害が重く
なっても、安心して住み続けられるように、住まい
の準備や、バリアフリー改修などを進めていきます。

1 - 1 ^す 住まい

おも とりくみ 主な取組

- ^{こうれい か} ^{じゅう ど} ^か ^{たい おう} ^{けんとう} ^{かくじゅう}
高齢化・重度化対応グループホームの検討・拡充

^{いま} ^{とりくみ} ^{けんとう} ^{かくじゅう}
今の取組の検討と拡充

- ^{こうれい か} ^{じゅう ど} ^か ^{たい おう} ^{かいしゅう} ^じ ^{ぎょう}
高齢化・重度化対応バリアフリー改修事業

^{かいしゅう} ^{ひよう} ^{ほじょ}
バリアフリーなどの改修にかかる費用の補助

1-2 暮らし

(1) 地域での生活を支える仕組みの充実

いま 障害福祉のサービスを充実させていく
ことで、障害のある人が安心して暮らせるよう
に、みんなで支える仕組みを作ります。

1-2 暮らし

(2) 本人の力を引き出す支援の充実

障害のある人が住みたいところで暮らすために必要な、その人が持つ力を引き出すためのサポートを引き続き行っていきます。

1-2 暮らし

おも とりくみ 主な取組

しょうがいしゃ じりつせいかつ ● 障害者自立生活アシスタント

しゃかいてきおうりよく たか じよげん しえん
社会適応力を高める助言などの支援

こうけんてき しえんせいど ● 後見的支援制度

ひごろ よ そ ちいき みまも たいせい
日頃から寄り添い、地域で見守る体制づくり

1 - 3

い どう し え ん 移動支援

暮らしていく上で必要な外出だけでなく、
自分が好きなことをするための外出など、
いろいろな外出ができるように支援します。

1-3 移動支援

主な取組

- 移動情報センター運営等事業の推進
一人ひとりに合った情報提供や人材育成など
- 重度障害者等への移動支援事業の拡充
公共交通機関での外出が難しい人への支援

1-4 まちづくり

だれ あんしん い どう
誰もが安心して移動でき、自分の意思でい
ろいろな施設し せつを利用り ようできるなど、心おきなく
生活できるまちをつく作っていきます。

1-4 まちづくり

おも とりくみ 主な取組

● 福祉ふくしのまちづくり推進事業すいしんじぎょう

かんきょうせいび ふくしきょういく とりくみ
環境整備と福祉教育の取組

● 公共交通機関こうきょうこうつうきかんのバリアフリー化か

えき せっち どうにゆう ほじょ
駅エレベーター設置やノンステップバス導入の補助など